

ひろげる つながる ろうけんの輪

# ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No.124

令和8年(2026)  
7月1日発行



「パリのポンヌフ橋」スケッチブックより 1990年作 祝迫正豊

# INDEX

時代を読む	1
牧角 寛郎	
鹿児島県老人保健施設大会特別公演	2~3
研く 究める	4~7
令和7年度 研修会	8
協会だより	9
こほれおちたものもの <sup>48</sup>	10
三角 みづ紀	
ろうけん広場	11
ぶらぶらが素敵 かごしま <sup>24</sup>	12~13
かごしまの食卓 夏編	14
介護用品あれこれ	15
あなたの地域の介護老人保健施設	16~20
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曾於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「パリのポンヌフ橋」	21
祝迫 正豊	
編集後記	21

## ろうけんとは

「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



## 未来の「二度童」のために

鹿児島県老人保健施設協会 監事

上川路 美恵野



はじめまして。令和7年度から監事に就任した公認会計士・税理士の萩元（上川路）美恵野と申します。

この文を書いている5月は決算の月。介護老人保健施設の経営法人の多くが3月に年度末を迎え、令和7年度の経営成績や財務状態が決算書の形で明らかになります。昨年度の概況は、3月に独立行政法人福祉医療機構経営サポートセンターが公表したレポート「2024年度介護老人保健施設の経営状況について」によると「介護報酬改定により増収するも、人件費、経費も増加したため、事業利益率は横ばい」であり、赤字施設割合は31.3%となっています。今年度の出来立ての決算書をお

手元に、我が施設は、昨年度と比べてどのように推移しているか、全体的な動向と比べてどうかを診断し、今後の計画を立てるのに会計データを活用していただきたいと思います。

とはいえ、人手不足に続く賃上げ要請、お米を始め諸事物価高に加えて中東危機も加わって四面楚歌、樂觀視できる要素が見つからず、つい決算書を見ながら眉間にシワが寄ってしまいます。先日、目を揉みながらふと、最近の眉間のシワは、現状の厳しさだけではなくて、老眼が進んで小さな文字に疲れるからだな、そうか、人はこうして老いていくのか、と「介護」が自分自身の身近な課題になってきているのに気付きました。

「二度童（にとわらし）」という言葉があります。加齢により身体や認知能力が衰えた状態を表す方言だそうです。詩人の谷川俊太郎さんが90歳を超えて書いた詩「コレ」で初めて知りました。「コレ」とは、明記はされていませんが「紙おむつ」です。詩人は、90年ぶりに身に着ける「コレ」に「そこはかかない懐かしさ」を感じ、その肌触りに「コウゾミツマタに始まる和紙の伝統」を見いだし、「技術者各位の長年のご苦勞に感謝の他ない」と謝辞を捧げ、最後に「二度童という言葉が私は好きです」と結んでいます。私も一般的な感覚として年老いてもトイレは自力で行きたい、紙おむつの出番は出来るだけ先延ばしにしたいと思っていますが、「コレ」を読むと、そう言った肩の力が抜けました。

しかし、私が「二度童」になるのは数十年後です。その時に、どんな介護が受けられるのか、という途端に心許なくなってきました。少子化の進展はコロナ禍以降、一層急速で、厚労省の

人口動態統計では令和7年の鹿児島県内の出生数は過去最少、2年連続で1万人を下回りました。第二次ベビーブーマーである私の世代が介護が必要になったときには、現在の比でなく圧倒的に手が足りません。さらに、紙おむつも、不織布や高吸水性樹脂がナフサ由来とすることで世界情勢や石油産出量によって供給が左右されることが明らかになりました。せっかく谷川俊太郎さんのおかげでイメージ改善した紙おむつも、いざ自分が必要な時には貴重品になってしまっているかもしれません。

不安はいくらでも湧いてきますが、悩んでいても仕方ありません。私にできることは何か。医療介護の事業を営む経営者の方々に伴走して健全で持続的な経営の実現のために会計の力を活かす支援に務めることでしょうか。「二度童」になる未来の自分のためというやや利己的な動機ではありますが、老健協会でも微力ながら尽力してまいります。と思っています。

# 「薬と人との関わりをどう捉えるか」

県老人保健施設大会で特別講演

一般社団法人GreenZone Japan代表理事 正高佑志氏

## 医療用大麻の専門家

## 処方薬全般でも幅広い見解

一般社団法人GreenZone Japanの代表理事・正高佑志氏が、2月、鹿児島市で開かれた鹿児島県老人保健施設大会において「薬と人との関わりをどう捉えるか」をテーマに講演しました。正高氏は医療用大麻の専門家であり、老健きりしまの非常勤医師も務めています。講演では、医療用大麻の安全性や有用性に加え、処方薬全般について幅広い見解を披露しました。

(編集委員・米森)

「先生は医学部を出たのに、怪しいもの（大麻）にわざわざ首を突っ込むのですか。故郷のお母さんが泣いているのでは？」と言われることがあります。

私が医療用大麻を知るきっかけは、米国で日本人患者が医療用大麻を使用する場に立ち会い、その効果を目の当たりにしたことでした。その後、紆余曲折を経て、今日では聖マリリアンナ医科大学の太組一朗教授の下で特定臨床

研究を実施し、難治てんかん患者に対して麻薬成分（THC）を微量含有するサプリメントを研究扱いで処方しています。THCを患者に投与しているのは、国内では現時点で当プロジェクトのみです。

大麻と聞いて「逮捕」という言葉を連想する方は少なくないでしょう。しかし、大麻に対する世間のイメージと、研究によって明らかになっている事実とのあい



だには、大きな隔たりがあります。

近年では大麻を肯定的に評価する動きが広がっており、タイでは政府が百万本の大麻の苗木を配布したと報じられています。また、英国で薬物の有害性を評価した研究では、最も有害と判定されたのはアルコールでした。続いて



へロイン、コカイン、覚醒剤、たばこと続き、大麻はその後に位置づけられています。2020年には、国連麻薬委員会が大麻の分類を見直し、医療用大麻が国際的に認められるに至りました。

大麻は他の薬物と比較して安全性が高く、依存が形成されるまでには、おおむね10年ほどの長期



正高 佑志氏

・・・ プロフィール ・・・

まさたか・ゆうじ氏 2017~19年、熊本大学脳神経内科学教室。2025年より聖マリアンナ医科大学臨床登録医。臨床カンナビノイド医学を研究。2017年に一般社団法人Green Zone Japan代表理事に就任し、大麻草の安全性や有用性に関する啓発活動に従事。2024年度、厚生労働特別研究班(カンナビノイド医薬品と製品の薬事監視)分担研究者。

間を要するといわれています。したがって、仮に90歳から大麻の使用を始めたとしても、依存症が顕在化するには100歳まで生きなければならぬ計算になります。若年者は別として、高齢者については、依存性をそれほど懸念する必要はないのではないかと考えています。

高齢者の症状緩和において、医療用大麻は非常に優れた選択肢です。ヨーロッパでは、痛みや不安、不眠、うつといった症状に対して使用され、7割以上の患者に顕著な効果が認められたという報告があります。スイスでは、平均年齢81歳の認知症患者19人に大麻オイルを食事に添えて摂取してもらったところ、日常生活動作が改善し、問題行動が半減したことも報告されています。

るべきではないでしょうか。現在、医療用大麻はてんかんに限って用いられています。その適応を認知症領域へと広げていけるか、と考えています。

国際的な視点では大麻の医療利用は日進月歩ですが、国内ではまだまだ理解されているとはいえない状況です。大麻に関する科学的根拠に基づいた情報を、一般の方々にもわかりやすく届けることが、専門家としての使命だと考えています。

### 薬を断捨離

ここからは、処方薬全般についてお話しします。そもそも、皆さんは何のために薬を使っているのでしょうか。

「安心」と「安全」という言葉は、しばしばひとくくりに用いられます。

ですが、私はこの二つを似て非なる概念だと考えています。「安心」の対義語は「不安」であり、「安全」の対義語は「危険」です。私たちは、不安を解消するため、すなわち安心のために薬を使っているのではないのでしょうか。しかし私は、安心を求めて使われる薬によって、かえって利用者の方々が危険にさらされているのではないかと考えられるようになりました。

世の中の薬を大別すると、三つに分類できます。

一つ目は、根本治療に用いる薬です。病気の原因そのものを薬によって取り除くもので、代表例として抗生剤が挙げられます。肺炎を起こした際に、原因菌を抗生剤で抑えれば肺炎は治癒に向かう、というものです。

二つ目は、症状緩和を目的とする薬です。たとえば、腰が痛いから痛み止めを飲む、便が出ないから下剤を飲む、眠れないから睡眠薬を飲む、といったものです。症状が和らげば効いている、和らげなければ効いていないと判断できるため、効果の有無を見極めやすい薬といえます。

三つ目は、予防を目的とする薬です。たとえば血圧の薬は、脳梗塞や心筋梗塞といった大血管疾患の発症を予防するために服用されて

います。実のところ、世の中で処方されている薬の半分以上は、これから起こりうる病気の発症や進行を未然に防ぐために用いられているのです。

では、その予防効果は実際にどの程度あるのか、また副作用はどの程度なのか。これらに関する研究は、すでに数多く行われています。残念ながら、その予防効果は皆さんが想像しているほど高くはありません。一方で薬の副作用は死亡リスクの上昇にもつながるため、服用する薬の数が多いほど死亡リスクが高まる傾向があります。高齢者の費用負担が今後上昇していくことも含めて、減らせる薬は減らすに越したことはありません。

老健への入所時は、薬を見直す絶好の機会だと私は考えています。症状緩和のための薬は残すとして、予防目的の薬は必要性を再検討し整理していく。いたずらに薬剤数が増えないよう、「一剤追加するなら一剤減らす」という方針を、老健の処方においては心がけてもよいのではないのでしょうか。惰性で薬を続けることには有害な側面があるという事実を、ご家族とともに考えていただきたい。そのことを、私は今後も訴え続けていきたいと考えています。

# 研く究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

## 介護アシスタントと共に安心の介護を目指して

介護老人保健施設 アンダンテ伊集院（日置市） 介護福祉士 木田 博美

### 【はじめに】

介護現場における人材不足は年々深刻化している。当施設においても介護職員一人当たりの業務量が増大し、時間外労働の増加や、利用者に対する直接介助の時間が十分に確保できない状況が課題であった。これらの課題を改善するため、2023年10月より介護アシスタントを導入し、段階的にタスクシフトを推進した。その結果、介護職員の心身の負担軽減と業務効率の向上が図られ、利用者へのケアの質の向上および安心・安全の確保につながったため、その取り組みについて報告する。

### 【目的】

- ① 介護職員の業務負担軽減と時間外労働の削減
- ② 直接介助および専門的ケア

### 【導入方法】

- ③ サービスの質および利用者満足度の向上
  - ④ 多様な人材の就労機会の創出
- まず、介護職員が担っていた業務内容を整理し、専門資格を必要としない業務について抽出した。そのうえで、職員への聞き取りを行い、介護アシスタントへ移行可能な業務を選定した。具体的には、来所対応、検温、配茶、配膳・下膳、環境整備、物品補充、入浴後の整容等についてマニュアルを作成した。（図1）また、導入初期より定期的な面談やOJTを実施し、介護職員と介護アシスタント間で業務範囲および責任の明確化を図った。導入後も継続して聞き取りを行い、業務内容の見直しや追加可能な業務の検討を行った。

### 【実施業務】

利用者来所時の検温や配茶、コミュニケーションの補助、昼食前後の配膳・下膳および後片付け、環境整備や物品補充、入浴後のドライヤーや整容の補助、車椅子利用者の誘導、体重測定補助等を実施した。

### 【結果】

介護職員の時間外労働は、導入前と比較して平均69・4%減少した。（図2）これにより直接介助や利用者との関わりに充てる時間が増加し、ケアの質の向上につながった。また、業務負担の軽減により、職員の心理的・身体的負担も軽減した。利用者からは「気軽に話しかけられる」「丁寧に対応してもらっている」等の肯定的な意見が得られた。さらに、短時間勤務（9時～13時）が可能であ

ることから、平均年齢70歳の高齢層を含む地域人材の活躍の場の創出にもつながった。一方で、業務の線引きに伴う判断の迷いや、

業務	実施場所	実施時間	実施人数	実施内容
来所対応	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の検温、受付、荷物受け渡し、案内等
検温	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の検温、検温記録の記入
配茶	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の配茶、配膳
配膳・下膳	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の配膳、下膳
環境整備	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の環境整備、物品補充
物品補充	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の物品補充
入浴後の整容	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の入浴後の整容、ドライヤー
車椅子利用者の誘導	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の車椅子利用者の誘導
体重測定補助	介護老人保健施設 アンダンテ伊集院	9時～13時	1名	来所者の体重測定補助

図1 業務一覧表(マニュアル)



図2

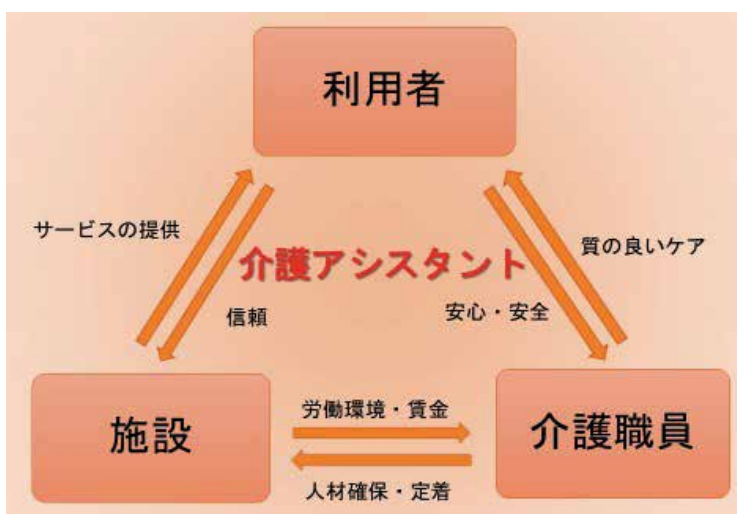


図3



配茶や配膳



入浴後のドライヤーや整容

意見交換の機会不足といった課題も認められた。

**【考察】**

本取り組みは、介護職員の業務を単に代替するものではなく、専門資格を伴わない業務を切り離し再配置することで、専門職が本来担うべきケアに集中できる環境を整備するものである。継続的

な面談や情報共有により役割の理解が進み、双方が安心して働ける体制の構築につながった結果、安定したケア提供にも好影響を与えたと考えられる。(図3)

**【まとめ】**

介護アシスタントの導入は、人材不足が続く介護現場において有効な業務改善手法である。本取

り組みにより、業務負担軽減、時間外労働の削減、直接介助時間の確保、利用者満足度の向上といった成果が得られた。今後も定期的な面談やマニュアルの見直しを継続し、役割分担の最適化を図りながら、より安心・安全で質の高い介護提供体制の構築を目指す。

# 研 究 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

## いつとばつかい家にかえってみろぐじや

### 在宅復帰までのキセキ

介護老人保健施設 かわなべ寿光苑（南九州市）

介護福祉士 赤田 里美

#### 【はじめに】

在宅での独居生活が難しいとされてきた方が、多職種と連携して取り組んだことで利用者様やご家族様の願いや思いを叶え、在宅復帰へ繋がった事例を報告する。

#### 【対象者・病名・既往歴】

A様 90歳代 女性 要介護4  
 病名 左大腿骨転子下骨折  
 既往歴 パーキンソン病・脊柱管狭窄症・両変形性膝関節症・右肩関節脱臼骨折

#### 【入所までの経過】

自宅で畳からフローリングの段差を降りようとしたて転倒、左大腿骨転子下骨折で入院加療。  
 状態安定したが、独居生活が困難にて当施設入所。

#### 【入所当時の様子】

入所当初は言葉数も少なく、笑顔もほとんどみられなかった。  
 車椅子からの移乗時、立位や方向転換に不安定さがあり、見守りや介助が必要。

遠慮がちな性格なため、コールを押さずに1人で行動してしまい床への座り込みも数回あった。  
 在宅復帰への問題点として①移動レベルの低下②ADLの低下③自宅の環境④本人や家族の不安が挙げられた。

#### 【経過】

入所当初、笑顔も見られず言葉数も少ないことをご家族も心配されていた。  
 多職種によるモニタリングを実施し、ご家族様へ面会回数を増やしていただいたり、趣味等の聞き取りを行った。

A氏の活動に塗り絵や折り紙、畑作業を取り込み生活の質の見直しを行った。  
 面会が増えたことで笑顔も見られ、職員や他利用者様との会話も増え、レクリエーションや行事にも積極的に参加されるようになった。  
 リハビリにも前向きで、身体機能も向上したことにより車椅子からの移乗も1で行えるようになり、注意しながら1人でできることが増えてきた。

面会を重ねていく中でご家族様へ「家に帰りたい」と言われるようになり、職員にへも「いつとばつかい帰ってみろぐじやがよ」をいう言葉が度々聞かれるようになったため、面談を行った。

#### 【ご家族の不安】

母1人で家で過ごせるのか、食事や入浴、移動等の生活全般がどこま

#### 自宅へ訪問【玄関の状況】



昔ながらの住宅であり、土間が高い



玄関からの出入の様子



できるのか、家に帰って大変だった時はどうすればいいのか等の不安が聞かれた。

### 自宅へ訪問【室内の状況】



以前、転倒した段差の確認

【本人の不安や思い】  
「家に帰りたいけどこはんやお風呂が心配」施設と自宅での環境の違いも不安に思われていたが、それで

も家に帰って仏さんに手を合わせたり、畑を見たりしたい。ただ、娘に迷惑がかかるのよね、でもいっとばっかいでよかて帰ってみるごじやと話された。

#### 【取り組み】

在宅復帰に向けて問題点を解決するため、まず自宅へ訪問した。

自宅は昔ながらの住宅で土間が高く、玄関から居間までに2カ所の段差があり、ご家族様だけで介助を行うのは難しい環境であった。

ベッド周辺や方向転換や移乗時の動作の確認、食事のテーブルや仏壇までの導線、以前転倒した畳とフロリングの段差の確認等を行い、A氏やご家族様、リハビリ職員・介護職員、在宅のケアマネジャーを含めて話し合いを行った。

家への出入りは昇降機を設置し、玄関とは別の場所から行うこととした。

入院前に生活していた部屋では移乗動作が難しかったため、部屋を変更し環境や導線の見直しを行った。施設では介助バーを使用して一人で移乗できるため、自宅でもベッドや介助バーをレンタルし、排泄はポータブルトイレで行うようにし

### 生活する部屋の変更 ベッド等のレンタル、ポータブルトイレの設置



た。

自宅訪問後、施設内の環境や導線を再確認し、在宅復帰に向けた立位・歩行練習を実施した。

また、自宅での生活が難しくなった場合は再入所もできることも説明し、相談体制も整えた。

#### 【家に帰れることになりました】

退所日を迎え、仏壇に手を合わせることができた。

### 家に帰れることになりました！



仏さんに手を合わせることができました

今回の在宅生活は1カ月であったが、ご家族様より今後も家に帰らせてあげたいとの言葉もあり、暖かい時期にまた在宅復帰される予定である。

【まとめ】  
療養生活の中で、多職種間での情報共有・意見交換を行い、自分でできることが増えることで家族の負担も軽減し、家に帰れるという思いからA様の意欲向上やADL向上にも繋がった。  
今後も利用者様やご家族様に寄り添ったケアやリハビリテーションの提供ができるよう努めていきたい。

# 令和7年度 研修会

## 令和7年度第3回事務長部会

日 時：令和8年3月27日（金）14：00～15：00

会 場：鹿児島県医師会館4階ホール

テーマ

### 「サイバーセキュリティについて」

講 師：別府 航平 先生（鹿児島県警 サイバー犯罪対策課 主任）

【アンケート結果】 返信12通

1. 評価

- ・非常に良かった 5名
- ・良かった 7名

2. 理解

- ・よく理解できた 8名
- ・どちらかといえば理解できた 4名

3. 今後、改善した方が良いと思う項目

- ・SNSへの対策
- ・資料が欲しかった

4. 改善して欲しい理由

- ・QRコードのあるスライドがあったが、資料がないので自分で検索するしかなく、資料があれば持ち帰ってから情報共有しやすい。

5. 次回はどのような研修会を希望しますか（テーマ・内容・講師など）

- ・業務にAIを利用する方法（具体例）
- ・老健に特化したもの
- ・（時期にもよるか）報酬改定など

6. 本日の講師や、研修の内容について、感想をお書きください

本日はお忙しい中にも関わらず別府航平先生にご講演いただきました。

鹿児島県警サイバー犯罪対策課で日々サイバーセキュリティに携わっており実際のサイバー犯罪を例としてサイバーセキュリティについてご教授くださいました。

講演では、先生がわかりやすくセキュリティ問題を家と泥棒に例え、分かりやすく説明していただきました。

現在スマートフォンは生活になくてはならないものとなっており、身近な反面一つ操作を間違えると大変な事態を招くというリスクがあります。それは我々老健の運用とも密接な関係にあり、昨今のDX化に伴う電子機器、それこそ先のスマートフォンなども業務で扱うことも増えていると思います。

もはやサイバーセキュリティというものは「他人事」というものではありません。

例えば、テレビやSNSなどでも耳にすることが多い「偽サイト（偽ショッピングサイト）」についてですが、詐欺を行う相手の手口も巧妙になってきていますので、「無論怪しきは触らず」は当然としても、正しい知識を得ていれば「極端な値引き」や「支払方法・返金方法」「会社情報」などから詐欺かどうかを判断する一助となるでしょう。

お恥ずかしい話となりますが、私どもの施設に於いて、職員の知識不足からウイルス感染が起こってしまった過去があります。

その時は結果として情報流出や機器損傷などの被害は確認できませんでしたが、普段より正しい知識を持ち各個人がサイバーセキュリティの重要性を念頭に業務にあたってほしいと痛感した事例でした。

先生が【サイバーセキュリティは全員参加】と仰ったように、サイバーセキュリティについては個々が対岸の火事と考え何もしないのではなく、ひとりひとりが正しい知識を得て日々注意していくことが大切です。

インターネットは公共空間であり、便利な反面大きなトラブルを招きかねません。  
 まずは犯罪の手口を知り、わからないことは調べ、誰かに相談する。要は使い方ひとつであると思  
 います。  
 この機会に皆様の事業所でも情報共有し、対策に取り組んでみては如何でしょうか。

医療法人聖仁会 介護老人保健施設 指宿温泉ケアサポート 事務長 有田 健司

## 協会だより

令和8年6月～

### ● 令和8年度第1回理事会

開催日：令和8年6月1日(月)16時30～  
 開催方法：鹿児島県医師会館3階小会議室及びZoomによる配信  
 議 題：令和7年度の事業報告(案)及び決算報告(案)等について

### ● 第38回全国介護老人保健施設大会鹿児島実行委員会

開催日：令和8年6月22日(月)  
 場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール 14時～16時(予定)

### ● 令和8年度第1回介護助手事業に係る企画評価委員会

開催日：令和8年6月24日(水)14時～  
 場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール  
 実績報告等：久留須 直也 准教授(鹿児島女子短期大学)

### ● 令和8年度第1回事務長及び事務部会

開催日：令和8年6月25日(金)14時30分～16時(予定)  
 場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール  
 テーマ：「介護情報基盤の導入ステップと活用法」  
 講 師：株式会社さくら未来研究所 代表取締役 向江 隆行 様

### ● 令和8年度第1回会員総会

開催日：令和8年6月25日(木)16時30～  
 開催方法：鹿児島県医師会館3階中ホール及びZoomによる配信  
 議 題：令和7年度の事業報告(案)及び決算報告(案)等について

### ● 令和8年度第1回PT・OT・ST部会

開催日：令和8年7月31日(金)14時00分～16時(予定)  
 場 所：鹿児島県医師会館3階中ホール  
 テーマ：「施設リハ部門における管理運営について」～通所リハ運営調査中間報告も含めて～  
 講 師：医療法人恵愛会 介護老人保健施設グレースホーム 統括部長 岩森 俊 様

### 【ご参考】

#### ● 第25回九州ブロック介護老人保健施設大会 in 長崎

開催日：令和8年7月16日(木)～17日(金)  
 会 場：出島メッセ長崎  
 テーマ：みんなにとってのあたりまえ  
 カステラ チャンポン 老健

#### ● 第37回栃木全国介護老人保健施設大会

開催日：令和8年10月22日(木)～23日(金)  
 場 所：ライトキューブ宇都宮マロニエプラザ他

#### ● 第38回全国介護老人保健施設大会鹿児島

開催日：令和9年11月11日(木)～12日(金)  
 場 所：カクイックス交流センター他

(※)本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。

こぼれおちた

ものもの

48

三角 みづ紀



けつきよく、生きることは欲のひとなのだと思つた。より良くありたいという感情も。

昨年の秋に続いて、小学生のころからの親友とバスツアーに参加した。前回は彼女の誕生日プレゼントとして、今回はわたしの誕生日プレゼントとして。

わたしたちはバスツアーの初心者だけれど、これだけはわかる。食べ放題のツアーも、神社仏閣をめぐるツアーも、欲より派生している。まるで人生の凝縮みたい。

午前八時に東京駅近くに集合なので、それより一時間はやく待ち合わせて、わたしたちは全国の駅売弁当がそろつたお店で朝食兼昼食を買い求める。ひとつずつだと足りなそうだが、どこかでコロッケやお団子を買つて食べるだろうから、少ないくらいでちようどいい。

今回の目的地は、茨城に位置する御岩神社と、酒列磯崎神社と大

欲っていいな



洗磯崎神社。そして、最後に明太子の工場へ寄つて、お土産を探す。前回のバスツアーと比べたら、年齢層も性別もばらばら。ひとり

参加しているひとの姿も多い。かみさまにお願ひごとをするのに、年齢や性別は関係ない。

内容をしっかり調べないまま、日程だけでツアーを選んだ。前日に

なつて慌てて、めいめいに神社について調べていたら、とても有名な場所だと知つた。

眠ること、食べることに。移動のあいまにうたた寝をして、高速道路のサービスエリアの休憩時間にお菓子をかう。流れる景色を眺めていると、最初の目的地である御岩神社に到着するまでに、十年くらい経つたような気分。

廠かな山を進むひとびとは欲を大切に抱きしめて、参拝をする。苔むしたなかに小さな祠や、かみさまが鎮座している。

歩くこと、祈ること。急ぎ足で参拝し、境内にあるカフェのコーヒを持って、バスに戻る。発車したら、買っておいたお弁当を食べて、コーヒを飲む。そうすると、もう次の神社に着いている。

こういつた進み具合、生きて死ぬまでの速度みたいだ。ひとの一生を遠くから覗くと、きつとこういう速さなのだろう。

買ひ物をして、持ち帰ること。そうやってまた、祈ること。移動中は、お互いの近況報告ばかり。これもまた欲のかたちをしていて、欲っていいなと感じた。

だからのことに大切に思うのも欲だ。父や母にお守りを買うのも欲があるゆえ。世界中の神話に記されている天地創造のきつかけはたいてい一滴の水だけど、もしかした

らその一滴は欲なんじゃないかな。眠る友達の横顔を見ながら、そう思う。

わたしたちの目的は祈る行為よりも、名産品をかう行為よりも、一緒に過ごすことだった。そういう欲からはじまった、それぞれの一日だった。

「とおりみち」

つぎはどこへ行くのか、かさねた年は輪になり、かさねた感情は浮いてそれから声に反映され願うべきことは山ほど。わたしたちは変わらず生きたいと欲している

大洗の海岸で波を指さし、海そばに住みたいかどうかを話していたら、幼いときの集中豪雨の話になった。目にする風景はすべて会話のきつかけとなり、言葉はやつぱり漂つてばちとはじける。

御岩神社で引いたおみくじは、まったく同じ番号で、同じ内容。たくさんあるなかから同じものを掴んだ偶然に、ふたりで笑つた。

三角みづ紀(みずみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い、国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。

# ろうけん広場

## 来秋の全国介護老人保健施設大会 鹿児島大会テーマ決まる

〈大会テーマ〉

「介護維新 ―薩摩の魂、会場未来への挑戦―」  
～命をつなぐ・心をつなぐ・地域を変える次世代の老健～

2027年秋、鹿児島市で開かれる第38回全国介護老人保健施設大会鹿児島大会の大会テーマが「『介護維新―薩摩の魂、会場未来への挑戦―』～命をつなぐ・心をつなぐ・地域を変える次世代の老健～」に決まりました。

大会テーマが入ったポスターは、噴煙が立ち上る桜島と鹿児島市街地を背景に、御楼門や鹿児島市の西郷隆盛像などが配置されています。

大会テーマは県内の施設から募集、約20施設から作品が寄せられました。実行委員会で絞り込んだ作品から選抜。理事会で最終的に事務局案に決まりました。

大会は11月11日、12日の2日間、同市のカクイックス交流センター、宝山ホール、城山ホテル鹿児島で開かれます。大会参加者は2,500人規模を予定しています。



大会告知ポスター

# ぶらぶらが素敵 かごしま

vol.24

東川隆太郎

NPPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事



浦与志岳など



内之浦の浦町

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

## 海に開けた地域 内之浦歴史物語

最近、ロケット発射の話題が先行する内之浦。実は中世から連続と栄えてきた雰囲気を感じることができる。太平洋に面した地域で気候は温暖。周辺の地質は花崗岩の貫入によって山々が連なり、その影響で白さが際立つ海岸線の美しさも魅力だ。そのような港町をまずは中心部から紹介したい。

現在の港町を歩いてみると、ほぼ江戸期に形づくられた町割りをたどることができる。もちろん道路の幅など現状に合わせて変化したところもあるが、街路の構成はほとんど一緒。戦国期の記録を見ると、ルソンなどの外国船も入港するような港であったようで、広瀬川と小田川の河口域に形成された砂州地形周辺には、数々の船が停泊していたようだ。砂州上には現在でも家々が連なっている。

さて、大隅半島の太平洋岸の港では地蔵信仰が盛んで、志布志や柏原といった港では街路の辻々に地蔵が据えられているのを目にする。内之浦にも地蔵がところどころにあり、航海安全を願う気持ちの表れといえる。

ちなみに内之浦は一時期、北郷氏の領地になったことがある。北郷氏は都城島津家



津口番所の通り



天子山



高屋神社



まちなかの仏像



田の神



熊野神社



地藏信仰

このことで、山々に囲まれた都城を領有している、港は欲するところであった。しかし、島津本宗家にとつても内之浦は大切な港であったことから、江戸初期には北郷氏の手から離れて直轄領となった。そして藩庁の津口番所も設けられた。砂州地形の突端に近い場所にあり、看板が設置されて当時の様子を伝える。

海岸部から離れて山手側にも目を向けてみても名所旧跡が点在している。高屋神社は、ヒコホデミノミコトを御祭神とし、その背後の国見山は山陵のひとつとされていた。明治初期に別な場所がヒコホデミノミコトの御陵と治定されたが、南国の雰囲気豊かな植生に彩られた鎮守の森は触れる価値がある。森の中に天子山と呼ばれる場所があり、ここは景行天皇がクマソ征伐の際に訪れたとされており、厳かな雰囲気醸している。周辺には若宮神社と一緒に祀られた熊野神社や屋根付きの田の神石像もある。

甫与志岳や国見山といった高い山々に囲まれた内之浦は、かつて陸路での進入は困難だっただけに、海に開けた地域ゆえの歴史物語に触れることができる。

(ひがしかわ・りゅうたろう) 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を行っている。



千葉しのぶさん

夏編

# かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



## 冷や汁

「冷や汁」は、魚のだしとみそをベースにし、シソやミョウガ、キュウリなどの薬味をたっぷり加えた汁かけ飯です。地域や家庭によって、いりこを炒てすり鉢ですって作ったり、魚を素焼し身をほぐして作ったりと、作り方はさまざまです。あたたかいご飯にザブザブかけると、香ばしい香りとのど越しの良さに食がすすみます。暑い夏を乗り切る滋養の食です。

レシピ  
4人分

- いりこ 40g
- 白ごま 30g
- ピーナツ 30g
- 麦みそ 80g
- 豆腐 1/2丁
- キュウリ 1本
- シソの葉 4枚
- ミョウガ 2個
- 冷水 1ℓ
- ごはん 4杯

- ①いりこをフライパンで乾煎(からい)りし、頭とはらわたを取りすり鉢で粉状になるまでする。
- ②白ごまとピーナツもそれぞれ乾煎りし、①に加えすり合わせる。
- ③麦みそをアルミホイルにのせ、オーブントースターがグリルで、表面に薄く焦げ目がつくまで焼く。
- ④②に③の麦みそを加えすり合わせ、豆腐の半量も加えてする。
- ⑤キュウリは小口切り、シソの葉、ミョウガははせん切りにする。
- ⑥④に冷水を加え溶きながら混ぜ、残りの豆腐を手でちぎりながら加える。さらに⑤を加える。温かいご飯にかけて食べる。



いりこは粉状になるまですると口あたりがよくなります。フードプロセッサーを使うと便利です。



## 油みそ

霧島の高齢女性から教わった常備菜です。戦中戦後の貧しいころは砂糖を入れず、すごく塩からい味付けだったそうです。根菜を油で炒めてみそを加えると、焼けたみその芳ばしいにおいが漂い、おなががすくものだったと聞きました。その後、物資が豊かになり、砂糖やかつおぶしを加え作るようになったそうです。

レシピ  
作りやすい分量

- ゴボウ 100g
- ニンジン 50g
- 干しいたけ 2枚
- ショウガ 10g
- 油 大さじ1
- 砂糖 100g
- 麦みそ 150g
- かつお節 5g

- ①ごぼうは細めのささがきにし、さっと水につけてザルにあける。にんじんは細切り、干しいたけは水で戻し軸をとり細切りにする。ショウガはみじん切りにする。かつお節はポリ袋に入れ、もんで細かくしておく。
- ②フライパンに油をひき、ショウガを入れ、焦げないように炒め、香りが出たらゴボウ、ニンジン、干しいたけを加え炒める。
- ③②の野菜がしんなりしたら、砂糖、麦みその順で加え、練り合わせる。全体がよくなじんだらかつお節を混ぜ、火からおろす。

ショウガは焦がさないように炒めましょう。

介護用品 あれこれ

## 介護用品あれこれ

### 3D EMS 「パルストレーナー」のご紹介

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

#### はじめに

今回は少し趣向を変えて「座ったまま立体トレーニング」が可能、電気刺激で筋肉を動かす、手軽で効果的な運動補助機器の「パルストレーナー」を紹介させていただきます。

#### ○パルストレーナーの特徴

- ・3D EMSとは、ベルト状の特殊な3D電極をつかい、ベルトを巻いた部分だけでなくベルトとベルト間の広範囲の筋肉へ立体的に電気刺激を働きかける新システムです。
- ・座って両足にベルトを巻いてスイッチを入れるだけで立体的なトレーニングが行えます。
- ・電極部分のベルトは粘着剤不要で、洗濯して繰り返し衛生的に使用できます。
- ・安全性が高く、取り扱いが簡単なため、ご利用者本人での使用が可能です。



#### ○パルストレーナー使用ステップ

**① コード差し込み**

「ACアダプタ」と、「ベルトにつなぐ出力コード」を差し込んでください。電源が付きまます。(ランプ点灯)

**② 出力調整つまみ**

出力調整つまみのダイヤルを0に戻してください。

**③ ベルトを濡らす**

ベルトの布(グレー)に水を含ませます。

**④ ベルトを巻く** ベルトを肌に密着させてください。

ベルトを膝上に巻いて密着させてください。

<p><b>●ベルトを巻く位置の例</b></p> <p><b>膝上(推奨)</b></p> <p>ふともも、おしりの部分まで動かします。</p>	<p><b>ふくらはぎ・足首</b></p> <p>弱めの出力で行ってください。</p>	<p><b>足うら</b></p> <p>弱めの出力、ウォーキングモードのみ。</p>
---	--	---

**⑤ コード接続**

出力コードのホックを接続します。

#### ○おわりに

新しく開発された装着簡単なベルト導子の採用により、電気刺激を筒状に流し、立体的に筋肉へ働きかけ足腰全体にわたる広範囲の筋肉収縮が手軽に行えるようになりました。

また、オプションの「モアトレ」を使用することにより、骨盤帯の筋収縮も可能です。転倒予防や寝たきり防止など、リハビリの一環として活用してみられたらいかがでしょうか。

- ・メーカー希望小売価格：オープン価格
- ・資料引用：株式会社 ホームイオン研究所 HP パルストレーナーカタログ

# あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



**⑦ろうけん始良**  
 〒899-5652 始良市平松5062  
 ☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474  
 希望ヶ丘病院  
 居宅介護支援事業所ろうけん始良  
 訪問介護事業所ろうけん始良



**⑧青雲荘**  
 〒899-5431 始良市西餅田3024番地1  
 ☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255  
 青雲会病院  
 居宅介護支援事業所青雲

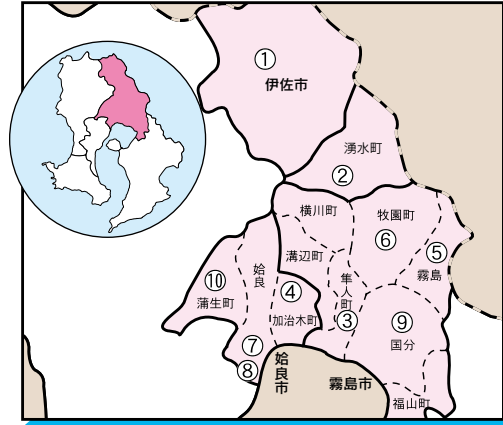


**⑨アメニティ国分**  
 〒899-4301 霧島市国分重久361-1  
 ☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515  
 鵜木医院(指定介護療養型医療施設)  
 うのきテイサービス(認知症専用)  
 ヘルパーステーションアメニティ国分



**⑩ろうけん大楠**  
 〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1  
 ☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338  
 ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」  
 ろうけん大楠居宅介護支援事業所  
 大楠苑(特別養護老人ホーム)

## 伊佐・始良地区



**①はやひと**  
 〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33  
 ☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868  
 大口温泉リハビリテーション病院  
 ことぶき園(特別養護老人ホーム)  
 グリーンハイツ周山(ケアハウス)



**②寿芳苑**  
 〒899-6202 始良郡湧水町北方1857  
 ☎0995-74-3300 FAX 0995-54-1236  
 あいらの森ホスピタル  
 グリーン光芳(特別養護老人ホーム)  
 グループホーム愛の里



**③希望の里**  
 〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157  
 ☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359  
 隼人温泉病院(療養型病床あり)  
 訪問看護ステーション姫城  
 グループホーム「ゆうゆう」



**④シルバータウン加治木**  
 〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1  
 ☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756  
 加治木温泉病院  
 加治木望岳園(特別養護老人ホーム)  
 龍門の里(軽費老人ホームA型)

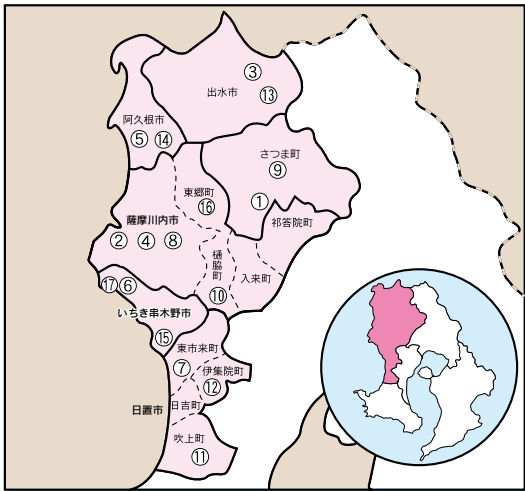


**⑤きりしま**  
 〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1  
 ☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415  
 霧島杉安病院  
 訪問看護ステーションあんしん  
 グループホームゆめ



**⑥サンライトホーム**  
 〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617  
 ☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387  
 霧島桜ヶ丘病院  
 霧島青葉園(身体障害者療護施設)  
 霧島青寿園(介護老人福祉施設)

## 日置・川薩・北薩地区



**①クオリエ**  
 〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8  
 ☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134  
 クオリアリハビリテーション病院  
 訪問看護・リハクオラU  
 グループホームアリエ



**②あじさい苑**  
 〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11  
 ☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373  
 薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい  
 きららクリニック  
 グループホームそら



**⑫アンダンテ伊集院**  
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10  
 ☎099-272-5181 FAX 099-272-5999  
 湯田内科病院  
 ケアセンターリエゾン日置  
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)



**⑬ラ・フォンテいずみ**  
 〒899-0214 出水市五万石町281  
 ☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008  
 しもそのクリニック  
 ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



**⑭グリーンフォレストみかさ**  
 〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1  
 ☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238  
 黒木胃腸科外科医院  
 グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション  
 阿久根市在宅介護支援センターみかさ



**⑮ライフハーバーいちき**  
 〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2  
 ☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352  
 丸田病院  
 吹上園・市来松寿園  
 市来町在宅介護支援センター



**⑯グレースホーム**  
 〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地  
 ☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313  
 上村病院  
 グレースホーム訪問看護ステーション  
 グレースホーム居宅介護支援事業所



**⑰ゆくさ白浜**  
 〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15  
 ☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070  
 えんでん内科クリニック  
 (居宅介護支援事業・訪問介護事業)  
 グループホームもぜ

**鹿児島地区**



**①城山老健**  
 〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10  
 ☎099-225-3582 FAX 099-224-4096  
 植村病院  
 ケアハウス出かい坂  
 居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出かい坂



**②スイートケアなかよし**  
 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5  
 ☎099-223-3390 FAX 099-223-6957  
 玉水会病院  
 いしき訪問看護ステーション

**③城西ナーシングホーム**  
 〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1  
 ☎099-258-9180 FAX 099-257-5712  
 土橋病院  
 居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)  
 デイサービスセンター ケアガーデン西田



**③ニューライフいずみ**  
 〒899-0217 出水市平和町336-1  
 ☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161  
 吉井整形外科内科中央病院  
 ユニット型老健グランアージュ  
 鶴寿園(特別養護老人ホーム)



**④長生園ナーシングセンター**  
 〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3  
 ☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120  
 永井病院  
 在宅介護支援センター 長生園  
 グループホーム 自立の家



**⑤回生苑**  
 〒899-1611 阿久根市赤瀬川551  
 ☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788  
 内山病院  
 阿久根市在宅介護支援センター  
 桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



**⑥さるびあ苑**  
 〒896-0002 いちき串木野市春日町63  
 ☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873  
 宮之原循環器内科  
 串木野市在宅介護支援センター  
 慈正会居宅介護支援事業所



**⑦シルバーセンター光の里**  
 〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6  
 ☎099-273-5600 FAX 099-273-5700  
 前原総合医療病院  
 グループホーム あったかハウス  
 訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



**⑧グリーンライフ川内**  
 〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633  
 ☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570  
 今村クリニック(整形外科)  
 薩摩川内市在宅介護支援センター  
 薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



**⑨パラディーノほたるの里**  
 〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5  
 ☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007  
 立志病院  
 鶴田町在宅介護支援センター  
 居宅介護支援事業所 パラディーノほたるの里

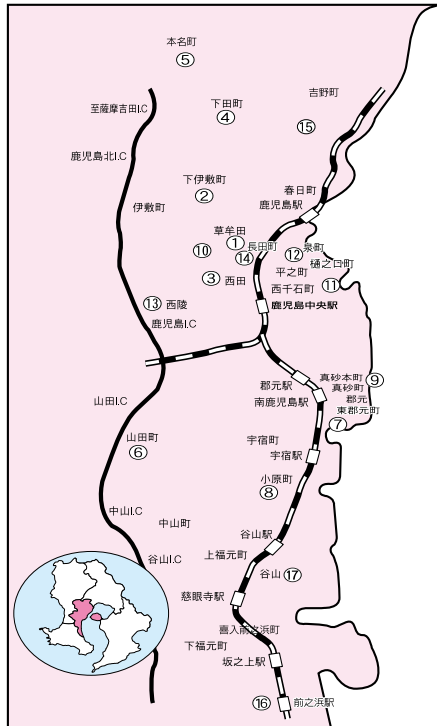


**⑩グラン・ベリテわき**  
 〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995  
 ☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600  
 市比野記念病院  
 翠泉苑(特別養護老人ホーム)  
 指月苑(養護老人ホーム)



**⑪湯の浦ナーシングホーム**  
 〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353  
 ☎099-296-5411 FAX 099-296-5422  
 外科 馬場病院  
 居宅介護支援事業所  
 (湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

# あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



## ④さくらんぼ

〒892-0873 鹿児島市下田町1759  
☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ  
ヘルパーステーションさくらんぼ  
居宅介護支援事業所さくらんぼ



## ⑤吉田ナーシングホーム

〒891-1304 鹿児島市本名町472  
☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

ケアプランセンター木蓮  
ヘルパーステーション ゆうばえ



## ⑥フレンドホーム

〒891-0104 鹿児島市山田町450  
☎099-260-6000 FAX 099-268-1540

Tsukasa Health Care Hospital



## ⑦鴨池慈風苑

〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6  
☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院  
厚地リハビリテーション病院  
在宅介護支援センター鴨池慈風苑



## ⑧愛と結の街

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3  
☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)  
谷山病院  
いづろ今村病院・今村総合病院



## ⑨ひまわり

〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81  
☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院  
訪問看護ステーション真砂本町  
介護相談センター真砂本町



## ⑩まろにえ

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45  
☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院  
マロニエ訪問看護ステーション「護国」  
整形外科米盛病院居宅介護支援事業所



## ⑪西千石

〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13  
☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院  
介護相談センター西千石  
ヘルパーステーション西千石



## ⑫あさひ

〒892-0822 鹿児島市泉町8-2  
☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院  
桜島病院  
桜島苑(特別養護老人ホーム)



## ⑬ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18  
☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

みらいリハビリテーション病院  
居宅介護支援事業所はるかぜ  
クレセール天保山(介護付有料老人ホーム)



## ⑭ナーシングホーム城山の森

〒892-0854 鹿児島市長田町223  
☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科  
博悠会温泉病院  
特別養護老人ホーム城山苑



## ⑮ろうけん青空

〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7  
☎0570-00-4330 FAX 099-243-5599

明輝会クリニック  
グループホーム帯迫&ひばり  
小規模多機能ホームひばり



## ⑯サンシャインきいれ

〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1  
☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里  
新田クリニック  
小規模多機能 前之浜



## ⑰光徳苑

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515  
☎099-260-9777 FAX 099-260-5093



**⑦おさしお**  
 〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1  
 ☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501  
 グループホームきらら  
 長崎内科  
 陵幸園(特別養護老人ホーム)



**⑧ハーモニーガーデン**  
 〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43  
 ☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802  
 平和台病院  
 介護保険相談センターハーモニーガーデン



**⑨コスモス苑**  
 〒891-2124 垂水市錦江町1-140  
 ☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280  
 垂水市立医療センター、垂水中央病院  
 垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑  
 居宅介護支援事業所コスモス苑



**⑩みなみかぜ**  
 〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1  
 ☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105  
 肝属郡医師会立病院  
 居宅介護支援事業所みなみかぜ



**⑪サンセリテのがた**  
 〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3  
 ☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201  
 はるびゅうクリニック  
 居宅介護支援事業所サンセリテのがた  
 介護付き有料老人ホームエコルたちお野



**⑫ありあけ苑**  
 〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1  
 ☎099-477-2331 FAX 099-477-2335  
 曾於医師会立訪問看護ステーション  
 曾於医師会立居宅介護支援事業所



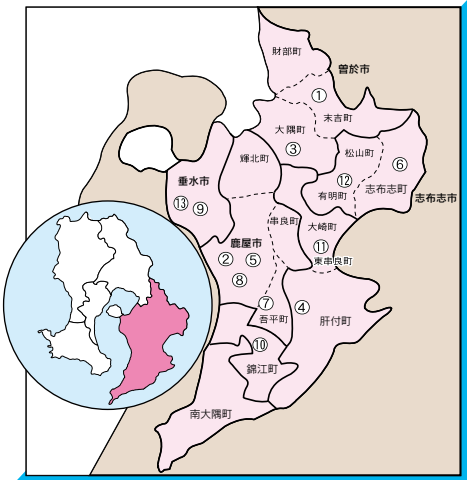
**⑬絆**  
 〒891-2104 垂水市田神3536番地1  
 ☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163  
 池田温泉クリニック  
 グループホームひまわり苑  
 小規模多機能ホームひまわりの里

## 南 薩 地 区



**①指宿温泉菜の花苑**  
 〒891-0402 指宿市十町418-1  
 ☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239  
 今林整形外科病院  
 明正会介護支援ネットワーク菜の花  
 (居宅介護支援事業所)

## 曾 於 ・ 肝 属 地 区



**①高原ナーシングホーム**  
 〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1  
 ☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530  
 高原病院  
 末吉町在宅介護支援センター  
 末吉訪問看護ステーション



**②ナーシングホームひだまり**  
 〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853  
 ☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727  
 池田病院  
 鹿屋訪問看護ステーション



**③ケアセンターやごろう苑**  
 〒899-8102 曾於市大隅町岩川15515  
 ☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964  
 昭南病院  
 大隅地域訪問看護ステーション



**④老春苑**  
 〒893-1207 肝属郡肝付町新富525  
 ☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160  
 春陽会中央病院  
 高山町在宅介護支援センター  
 訪問看護ステーションたんぼぼ

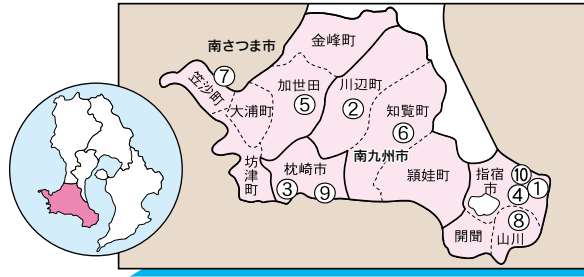


**⑤ヴィラかのや**  
 〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2  
 ☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226  
 恒心会おぐら病院  
 居宅介護支援事業所ヴィラかのや  
 訪問看護ステーションことぶき



**⑥つわぶき**  
 〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3  
 ☎099-472-5666 FAX 099-473-3494  
 病院芳春苑(精神科)  
 ケアハウスぬくもり  
 グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1  
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター  
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1  
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1  
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所  
虹の丘居宅介護支援事業所  
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5  
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975  
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院  
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1  
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)  
居宅介護支援事業所たちがみ  
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268  
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院  
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179  
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション  
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地  
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4  
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院  
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630  
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院  
立神リハビリテーション温泉病院  
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531  
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院  
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)  
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10  
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町  
加世田アルテンハイム  
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016  
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397  
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院  
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)  
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4  
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院  
指宿訪問看護ステーション  
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236  
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

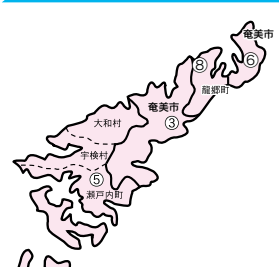
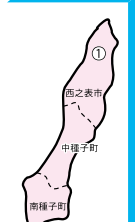
サザン・リージョン病院  
サザン訪問看護ステーション  
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地  
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会



## 東郷青児先生との出会い

## 祝迫正豊

7月に入り、今年の夏の暑さが気にかかる。猛暑にならないように祈るばかりだ。そして9月初旬に開催される展覧会に出品する作品の仕上がりに気がなりだしてくる。今年も大作を描く。やっかいだがダイナミックに描けるからだ。制作は長くいつまでも続く山登りのよう。体調を整えながら完成を、頂上を目指す。お盆が明けたら東京国立新美術館に送る予定だ。

完成までに必ず筆が動かなくなる時が来る。その時、幸いにして出会った方々の教えや言葉が浮かんでくる。「迷って描く時間が創作、制作だよ」「既成概念にとらわれず常に自分らしく」と、励ましの声が聞こえる。

20代前半、全国公募展の初入選から1年足らずの時だった。鹿児島に東郷青児先生が来られた。短い滞在期間にもかかわらず話が聞けた。

東郷先生は1897年、鹿児島市稲荷馬場(現、稲荷町)に生まれ、神戸、東京に転居。1920～28年フランスに留学され、国立高等美術学校で学んだ。夢みるようなデフォルメされた女性像が人気となり、美人画家として一世を風靡(ふうび)した。戦後、すぐに二科会会長に就任。二科会の重鎮として活躍された。

私がお目にかかれたのは最晩年だ。画家の文田哲夫さんと一緒に東郷先生を鹿児島空港で出迎えた。デニムのロングコートを身につけ、風格のある紳士だった。空港から鹿児島市内のホテルまで同行し、最上階のレストランで一息、お茶をすることになった。

ただ、若輩の私はレストランの入り口で待つことにしたところ、東郷先生から「若い方も席に座ったら」と声をかけてもらった。東郷先生と年記者3人の方々はそれぞれ席についており、私は空いていた先生の対面の席に座った。眼光の鋭い先生の視線をそらすようにじっとしていると、「見ない顔だね」と声をかけられ、「どんな絵を描いているのか」尋ねられた。私は焦り、言葉が出なかった気がする。

すると先生は「若い時はいろいろと挑戦することだね」と語り、「布筆を作って描いたり歯ブラシも使ったりしたよ」と言われた。そしてオリジナル性に重きを置くことを強調された。「パリではピカソ君から色やたくさんのことを学んだよ」と。「すごい作家だよ」。急に先生の顔が青年に戻ったように見えた。つい「パブロ・ピカソのことですか?」と聞いてしまい、「当たり前だよ」と怒られた感じで、ますます緊張した。

翌日、市内で開催中だった二科会支部展を先生に見ていただいた。私の絵はキュビズム風で半抽象画、風の吹く中で和傘を差す「和服の女」。先生は「良い方向だ。もっと色の勉強を、工夫をしない」とおっしゃった。そして今もその課題が続いていると思う。

今回の表紙の絵、1990年、パリ留学、帰国直前の3月に描いた。パリは極寒の曇り日、冬の冷たい朝の時間を思い出す。スケッチブックにコンテ鉛筆で描いた1枚。

スケッチしたポン・ヌフ橋はセーヌ河に架かる最も古い石橋だ。ただ、当時は出来たての最新の橋で、名前は新しい橋の意味「ポン・ヌフ」。左右4カ所に迫り出した半円形のスペースがオシャレな石橋だ。



表紙絵  
「パリのポンヌフ橋」  
スケッチブックより  
1990年作、24号×18号



### ●作家略歴：祝迫 正豊 (いわいざこ まさとよ)

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞(最高賞)
- 1992年 第77回二科展「二科賞」(最高賞)、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展(全国巡回)
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2021年 南日本美術展「委嘱作家賞」
- 2023年 第107回二科展「東京都知事賞」
- 現在、二科会会員・理事、南日本美術展委嘱作家、鹿児島純心大学非常勤講師

## 編集後記

◇来年秋、鹿児島で全国老人保健施設大会が開かれます。大会テーマは「介護維新」。明治維新の原動力となった薩摩からの、という意気込みが感じられます。実行委メンバーは各施設の中堅、ベテラン勢。いま活発に意見交換し、中身を詰めているところです。

◇今月号の特集は医療用大麻の専門家でもある正高佑志医師の特別講演です。大麻をはじめ薬全般について広い視点から話されました。自分自身が薬に頼る世代だけに、使っている薬は本当に効いているのかどうか、あらためて考えさせられました。

◇鹿児島市で開かれた絵本作家ヨシタケシンスケ展を見に行きました。「リングかもしれない」でデビュー以来、子どもから大人まで大ブームになっています。私も実はファンの一人。見る人に問いかけてくる作品群に、凝り固まった頭がほぐされるような感覚に陥りました。楽しいひとときでした。(米)

### 編集委員

米森 俊一(県老人保健施設協会理事)  
加治屋 洋(さるびあ苑)  
角之上 洋一(ひまわり)

## ろっけん鹿児島

(令和8年夏号)

令和8年7月1日発行

通巻124号 無料

編集人 米森 俊一

発行人 今村 英仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市加治屋町16-20  
発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会

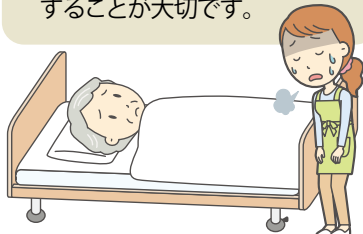


〒800-0050 鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F  
電話099(0)047 FAX099(0)047  
E-mail:k-roken@pp.minc.ne.jp  
Website:https://kagoshima-roken.or.jp/

# 地域で支え合いましょう。

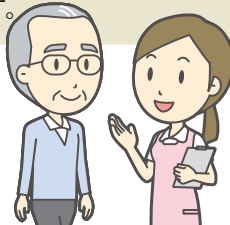
## 理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。



## 見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。



## 相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



## 介護負担の軽減

1人で、家族だけでがんばりすぎないで

### 介護保険サービスなどを上手にを使って、介護負担を減らしましょう

#### おもなサービス

#### ●通所介護（デイサービス）／通所リハビリテーション（デイケア）

日帰りで食事・入浴などの介護や、心身のリハビリテーションを受けられます。＊介護者が自分の用事や外出する時間を持つことができます。

#### ●訪問介護（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーが自宅を訪問し、食事、入浴、排せつなどの介護をします。

#### ●短所入所（ショートステイ）

施設などに短期入所し、食事、入浴、排せつなどの介護や看護を受けられます。＊介護者が休養したい時、冠婚葬祭等で介護ができない時にも利用できます。

★利用には… 介護保険の認定申請が必要です。お住まいの市町村や地域包括支援センター、最寄りの居住介護支援事業書（ケアマネジャー）にご相談ください。



## その他の制度や相談窓口

積極的に活用しましょう！！

#### 制度

#### ●成年後見制度

認知症などにより判断力が不十分な方について、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、本人を法的に支援する制度です。

成年後見制度の利用や申立てについては、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

#### （助成制度について）

低所得の高齢者に対しては、成年後見制度の申立て費用や後見人等の報酬の助成を行う「成年後見制度利用支援事業」による支援があります。詳しくは、お住まいの市町村や地域包括支援センターにご相談ください。

#### ●福祉サービスしよう支援事業

判断能力に不安のある方に対する福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりなどの生活支援をするサービスです。

詳しくはお住まいの市町村の社会福祉協議会または鹿児島県社会福祉協議会にご相談ください。

#### 相談窓口

### 高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村 又は地域包括支援センターへご相談ください。

（連絡先記入欄）

#### ●認知症に関する相談 【公益社団法人 認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

（相談日／月～金 10:00～16:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-257-3887

#### ●若年性認知症支援相談窓口 【社会福祉法人天祐会】

（相談日／月～金 10:00～17:00） ＊祝日、年末年始は除きます。

☎099-251-4010

＊市町村及び地域包括支援センターの連絡先（電話番号）については、県ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島 検索

